

科目名	プロフェッショナルへの道 I					授業の種類	演習	必修・選択		必修
授業回数	15	回	時間数	30	時間	1	単位	配当学年時期	1年	通年
【授業の目的・ねらい】 学生生活の目的・目標を明確化し、計画的な日々を送ることが出来るようにすることが本講義の目的である。そのために、自己理解を深め、自らの力によってモチベーションを維持・向上させ、主体性を持ってキャリアプランを立てるようになる。										
【実務者経験】										
【授業全体の内容の概要】 講義を通して、これまでの自分を振り返り、目標とする臨床工学技士になるために、今の自分に足りていない知識や心構えを学ぶ。										
【授業終了時の達成課題（到達目標）】 ①自己理解を深め、本校で学ぶことの意義・目的・目標を確立する。 ②職業理解を深め、プロフェッショナルとしての自覚を持ち、行動できるようになること。										
回数	講義内容								準備物(教材)	
1	1・2年合同 3つの行動の原則・「プロの職業人を目指すにあたって」今年の目標									
2	レク大会の振り返り・（セルフチームプロジェクト）マネジメント・効果的な学び									
3	フルバリューコントラクト（相手を否定しない）・ペーパータワー									
4	1.2年合同??（感染予防）									
5	自己紹介・サポアン・リフレーミング・自分の長所を20個とか周りからの評価的なやつ									
6	アイスブレイク・自己理解と課題・自分の評価と他者からの評価									
7	SNS・インターネットリテラシー									
8	前期に決めた、目標設定・自己課題との振り返り、後期目標の再設定・再認識									
9	セルフ・チーム・プロジェクトマネジメント									
10	研究倫理									
11	LivingWillとDNRとGE									
12	生命倫理（脳死・安楽死・移植医療）									
13	信用と信頼									
14	2年生に向けての目的・目標・達成するために今から行うべきこと									
15	マナー講座									
【使用教科書・教材・参考書】 ・Hand book of Life style、滋慶教育科学研究所、滋慶出版株式会社										
【準備学習・時間外学習】 ・事前学習としてHand book of Life styleの当該箇所を読み込んで講義に臨むこと ・事後学習として講義を振り返り、自らのキャリア教育として不足している点を補っていくことを意識し主体的に改善に取り組むこと										
【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】 試験の結果を100点満点として成績を評価する 課題を評価対象とし 60点以上の場合に科目を認定する										